

経営工学科

カリキュラム

■ 必修科目 □ 選択科目

1年次	2年次	3年次	4年次	卒業研究
<p>基礎工学的な能力を養う</p> <p>経営工学の基礎的な学問から経営工学を学ぶのに必要な情報処理、数学などを学びます。コンピュータを自由に使える環境を整えているのも特長です。</p>	<p>経営工学の土台づくりを行う</p> <p>さらに経営工学の土台づくりのために品質や経営に関する科目を学びます。選択科目は2年次から4年次のいずれかの学年でも履修できるようになっているため、自ら学習計画を柔軟に立てていきます。</p>	<p>専門領域を総合的に学ぶ</p> <p>技術者として必要な知識と能力を養成するため、より専門的な科目を学習します。また3年次から各研究室で実施する10人程度のゼミナールに参加できるようにしています。</p>	<p>卒業研究で独創性を身に付ける</p> <p>各研究室に所属し、卒業研究に取り組みます。これまでにない視点から見る力と、自分の行ったことを他人に伝える能力を養い、独創的な研究、提案を行うことを目指します。</p>	<p>情報工学系</p> <p>情報の収集・伝達・加工・利用を原理から企業での製品生産まで時代と状況に応じて考えていく学問です。問題解決や数理モデルを含めた広い意味でのソフトウェア研究を行います。</p>
<p>1年次</p> <p>経営工学概論 応用数学基礎 数学A・B 数学演習 基礎統計学 確率論 物理学</p> <p>情報処理概論 情報メディア 文献輪講 知的財産法 計算機工学 シミュレーション工学 統計工学</p>	<p>2年次</p> <p>プログラミング工学I 情報工学基礎論 情報技術実験I</p> <p>情報工学系</p> <p>情報数学I 応用数学 オペレーションズ・リサーチ</p> <p>信頼性・質管理工学系</p> <p>品質工学</p> <p>人間工学系</p> <p>人間工学</p> <p>マネジメント系</p> <p>経営管理論</p>	<p>3年次</p> <p>情報技術実験2・3</p> <p>数理計画法1</p> <p>数理工学系</p> <p>実験計画法1</p> <p>品質管理1</p> <p>経営工学実験</p>	<p>2~4年次</p> <p>卒業論文(4年次) 経営工学特論(4年次)</p> <p>ソフトウェア工学 コンピュータ・コントロール 情報数学2・3 数理情報学 情報理論 情報セキュリティ1・2 プログラミング工学2 システム制御工学</p> <p>線形システム解析 組合せ論 数理計画法2</p> <p>数理統計学1・2 実験計画法2 多変量解析</p> <p>品質管理2 生産管理 信頼性工学</p> <p>認知人間工学 ヒューマンマシンインタフェース</p> <p>マーケティング 経済性工学1・2 経営倫理論 会計学 原価計算</p>	<p>数理工学系</p> <p>世の中の現象の解析や、物事の計画立案を数理的な手法を用いて行うことを研究する分野です。コストがかからない輸送計画や薬の効果を客観的に測ることなども対象です。</p> <p>信頼性・質管理工学系</p> <p>質管理工学とは品質管理、生産管理、情報等の質の向上などシステム全体の質を管理するための研究です。品質や効率などの観点から、顧客が満足する製品・サービスを提供する方法についての研究をしています。</p> <p>人間工学系</p> <p>人間が周囲の環境と相互に関係を持って活動するときその関係の接点を学ぶのが人間工学です。人間とコンピュータの境界領域の研究、高齢者の認知プロセスの研究などを行います。</p> <p>マネジメント系</p> <p>経営学・会計学・意思決定・経済性工学など経営に関わる資金や資本、人的資源、物的資源、情報資源の管理活用から、キャッシュフローに着目した収益・費用などを学びます。</p>